



為せば成る

2025年3月21日(金)発行

【進級に向けて】

いよいよ今年度最後の学年通信になりました。入学してから今日の日まで、1年を振り返ってみてどう感じていますか。学校生活にもすっかり慣れ、学年末考査も最後の学年行事である球技大会も終わりました。球技大会での一人一人の表情を見ていると、それぞれが様々な活動を通して成長できた1年だったのではないのでしょうか。須磨友が丘高校でみなさんはもうすぐ先輩になります。進路に関しても、進路講演会でもお話いただいたように2年生から意識を変え一歩踏み出して学習していくことが、自分の進路実現に繋がっていきます。自ら考え自ら行動し、何事にも積極的に取り組んでいきましょう。最後に、主任・副主任・T先生からみなさんへメッセージを送りたいと思います。

【主任 T先生より】

後の先



剣道には“応じ技・返し技”と呼ばれるものがあり、相手の技を制しつつ自分の技を繰り出すことを指します。決まると非常にかっこいいのですが、自分の経験上、相手の技を受け止めた次の瞬間には相手も防御体勢を取り始めるので、よほど自分の技にキレがないと決めるのは難しいものでした。高校生の自分がたどり着いたのは、「相手が技を繰り出そうとする瞬間に自分の技を発動する」でした（これは剣術用語で「後の先を取る」といいます）。まさに一瞬ですが、技を出そうとする瞬間は防御体勢を取れないので、この瞬間を逃さず自分の技を発動すれば、必ず一本が取れるのです。高校部活動の中でこの一本が取れたのは合計10回にも満たなかったのですが、決まった時の爽快感は何とも言えないものでした。「後の先を取る」はサッカーやテニスなどで言うところの「カウンター」に似ていると思います。相手が前のめりになった瞬間に鋭い逆襲を繰り出せば、高確率で得点につながるころは、スポーツ全般に通ずるものではないでしょうか。

後の先を取るために必要なものが2つあると考えます。それは「観察」と「準備」です。相手を観察していなければ攻撃のタイミングが読めません。攻撃のタイミングが読めても自分の体勢・準備が不十分だと攻撃を繰り出せません。また観察と準備は対人競技だけでなく、個人競技や芸術、ひいては勉強にも重要な要素となるものだと思います。「予”を大切にせよ」とは野村克也氏（元プロ野球監督）の言葉ですが、42回生の皆さんには、周囲へのアンテナを常に張り、自らの準備を大切にしながら大事な勝負の時を迎えられるようになってほしいと思います。まるで卒業の訓示のようになってしまいました笑。4月からのみなさんの生活がよりよきものになることを願っています。

【副主任 H先生より】



ご進級、おめでとうございます。

皆さん、無事に1年次を終えて2年次になります。2年用の教科書も買った、写真も撮った！あとは春休みの課題を2年次からの学習につながるよう意識して過ごすだけです！！

さて、早いもので、皆さんが高校生でいられるのもあと2年足らず。高校時代、がんばった一、と言える2年後を迎えるための方法を3つ伝授します。

1 この知識だけは、これだけは誰にも負けない といえるマニアになろう。

その知識は、実践で得られたものであるとより良いが、専門書を数多く読んで得ることも大事。

2 本を読む。乱読、部分読み、かじり読み、アニメや映画のノベライズでも OK

今の感性は今だけのもの。後から、大人になってからでは味わえない。自分の気持ちを表現できる語彙力を身に付けてほしい。

3 行動しよう。考えるのが難しいなら、手を動かす・体を動かす。

分からなくても、しているうちに気付くことは多い。

今日の自分は、明日の、来年の、大人の自分を作っています。勉強は光合成、経験は肥料。少々ストレスで太く丈夫に育つ植物のように、太く大きく育ててください。

【副担任 T先生より】



若者よ“旅”に出よう

趣味の一つに「旅」があります。英語の教師ならもっと海外を目指すべきだったのかもしれませんが、数回しか行っていません。でも、国内はかなり回りました。1977年の話です。当時は、ネットなどなく、ガイドブックを頼りに観光地を調べ、時刻表とにらめっこをして電車やバスの時間や乗り継ぎを調べ、ホテルの予約もすべて電話でした。東北新幹線も無い時代（全線開通は2011年）、上野駅から東北本線に乗り大学時代の友人2人と1泊14日の予定で、東北一周の旅に出かけました。

運の悪いことに台風の影響でダイヤが乱れ、一部運休区間もありましたが、あちこちの観光地を経由して、8日目に予定通り青森県の弘前駅に降り立ちました。有名な弘前城を見るためです。駅から車で10分ほどの所に城があるはずで、駅前からタクシーに乗り、「お城（OSHIRO）までお願いします」と告げると「(N) OSHIRO ですね？」「そう、OSHIRO です」会話成立！！（例えば、姫路駅から姫路城へ行く場合、「姫路城へ」とは言わずに「お城へ」で十分でしょう！？）

しばらく友達と談笑。ところが20分以上経っても全くお城は見え、街並みも切れてきます。不安になり、「OSHIRO は遠いんですね？」「(N) OSHIRO は遠いよ」「弘前城ってそんなに遠いのですか？」「え〜〜」何と運転手は100キロ以上離れた能代（NOSHIRO）に向っていたのです。JR（当時国鉄）が一部不通になっていたため、その区間をタクシーで行くのだと勘違いしたのです。友達の間では、今でも「能代・お城事件」と言って時々話題になります。その後は、クレーマーに変身し、城を見た後、弘前駅前のタクシー本社に乗り込み、一部を返金してもらいました。

ネットなどの通信手段の普及で、今では信じられないような話ですが、国内でも言葉（文化）の違いで、誤解が生じた一例です。外国でならもっと大きな違いが生じるかもしれません。若いうちにその違

いを感じるのは、とても大切な経験となります。国内外を問わず、知らない世界をみるために若者よ“旅”に出よう!!!ほんの少しの好奇心を持って。

4 2 回生 春休み課題一覧

1年次が終わろうとしています。終業式までの間、学習のリズムを壊さないように気を付け、早めに課題に取り組んで4月8日の始業式に元気に臨んでください。4月9日(水)には課題考査があります。課題の内容及び提出物をよく確認して、取り組みましょう。2年次のいいスタートダッシュを期待します。

教科	内容(範囲)	提出日及び提出方法
国語	①「リテラ」p64～p79 全て 『19』～『24』、定着問題(漢字) ②「基本の古典」 『20』『25』『27』～『30』(p67 まで) ③「入試漢字 2800」(課題考査にて出題) P132～p141	・ 4月9日(水)課題考査終了後 ①②を回収し、出席番号順にクラス毎に並べて、職員室前の指定された場所に提出
数学	数学Ⅱ選択者(93名)のみ 課題プリント	ロイロノートで4月9日提出
英語	① 「ターゲット 1200」(1201～1700) [提出不要] * 課題考査で 50問 出題します * 特に右ページの英文を中心に学習しておくこと。 ② 「英語構文ノート90」(p.26～p.51) 6. 否定構文～12. 倒置構文・無生物主語構文 a. 問題集の左ページを読み右の EXERCISES を解く b. 配信した解答編で答合わせをし、赤で訂正・丸付け	・ 4月9日(水)課題考査終了後、 クラス毎に②のみ集めて職員室前の指定された場所に提出 ・ 課題考査の範囲は、①②
化学 (理系選択者)	課題プリント冊子 後に回答を teams かロイロで配布するので、添削し、不正解・不確実なものは理解して正解できるよう復習する	初回の授業にて提出 授業にて小テスト実施予定
課題研究	課題プリント1枚 内容: 3月17日(月)の「推進講話」の授業をふまえ、2年次「課題研究」で取り組みたい研究テーマを考えてくる。	「課題研究」の最初の授業(4/10)に持参すること。

* 国語・数学(数Ⅱ選択者のみ)・英語の課題内容は、4月9日(水)の課題考査の範囲です。

4月行事予定

4/8	火	4Fの旧クラスに8:35集合完了・大掃除 新クラス発表・着任式・始業式・LHR 入学式
9	水	離任式・対面式・LHR・4~6限 課題考査 ★国・数・英 課題提出（課題一覧参照）
10	木	授業開始
11	金	学年企画行事 ~Kyoto~ * 食堂お休み
15	火	サマープログラム希望者説明会（16:00~）
28	月	定期戦・県総体壮行会（7限）
30	水	須磨東定期戦

○教育相談

4/15(火)、24(木)

※4月9日から食堂
営業します。

※予定に関しては、変更の可能性があります。各自 Teams 等の連絡も確認してください。

4月に歯科検診・眼科健診・身体測定・耳鼻科健診があります。詳細は後日お伝えします。

先日の球技大会の写真です。Teams の U 先生からの一言「これからも、行事に熱く！」

2年生もみんなで楽しみましょう 😊

